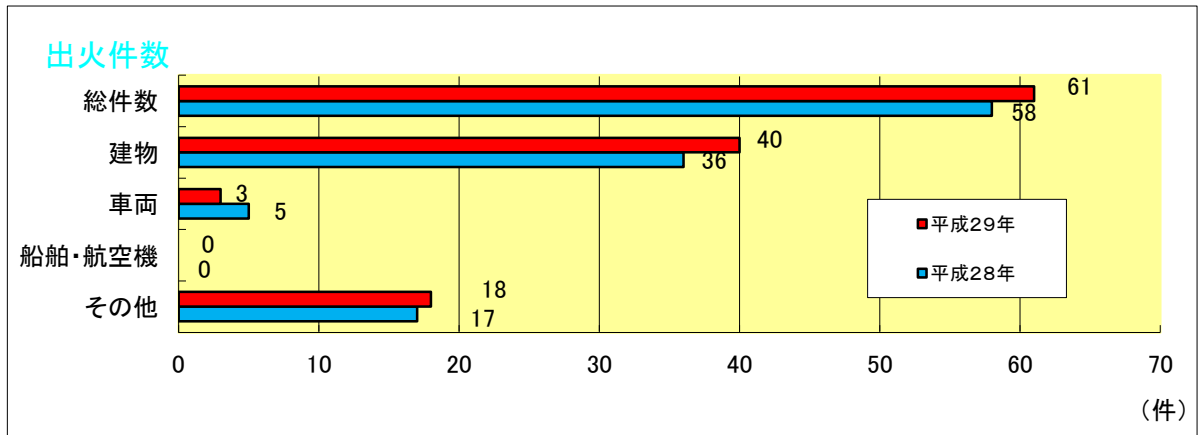
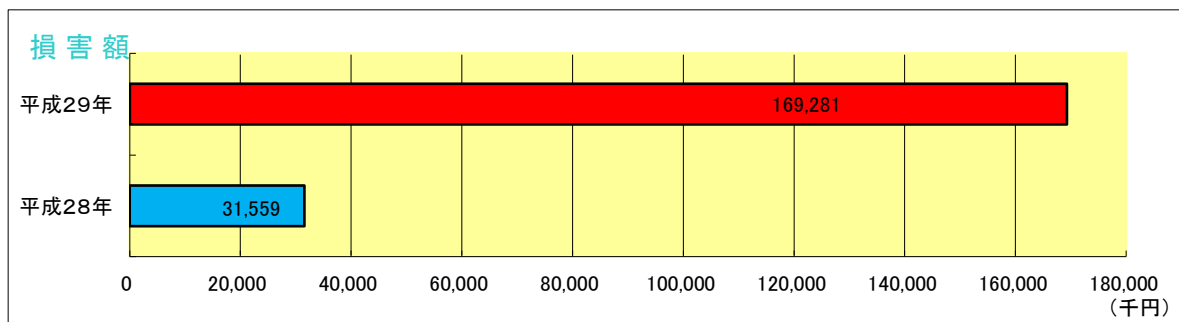
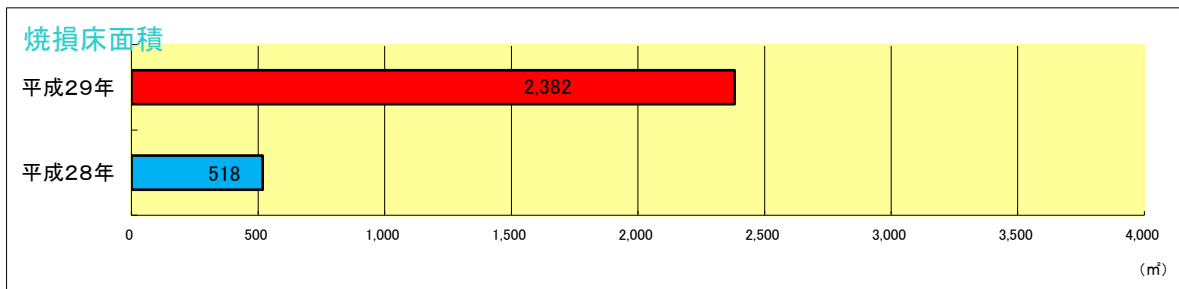


平成29年上半期火災概要

- 平成29年上半期（1月から6月）における火災の状況を見ると、出火件数・焼損棟・焼損面積・損害額、すべて増加しています。出火原因は、「たばこ」が1位となっています。
- 出火件数は前年の58件から3件増加の61件となり、火災種別ごとにみると「建物火災」が40件で4件増加、「車両火災」が3件で2件減少、「船舶火災」、「航空機火災」は共に0件で、「その他火災」が18件で1件の増加となっています。

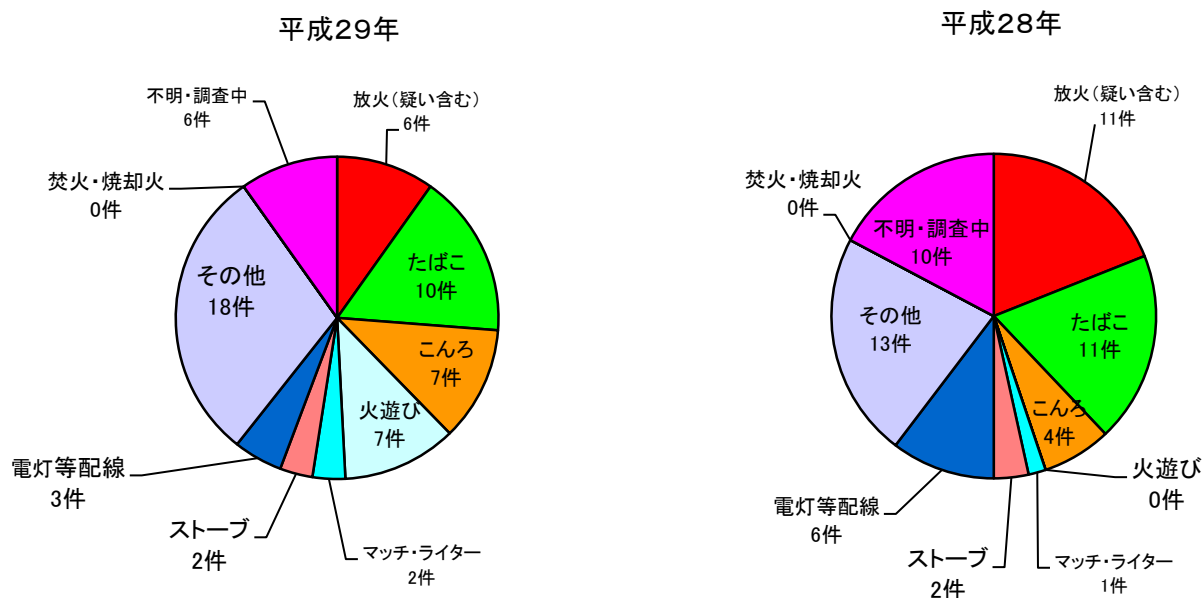


- 焼損床面積は前年の518㎡から1,864㎡増加の2,382㎡、損害額は前年の31,559千円から137,722千円増加の169,281千円となっています。



- 死者は0人（前年3人）で3人の減少、負傷者（30日死者含む）は8人（前年12人）で4人の減少となっています。

- 出火原因の1位は「たばこ」で、前年11件から1件減の10件、2位は「こんろ」と「火遊び」が同数となっています。「こんろ」は前年4件から3件増の7件、「火遊び」は前年0件から7件増の7件となり、上位3位までの出火件数の合計に対する割合は39.3%となっています。



- 各地区ごとの火災発生状況です。

地区	出火件数	火災種別				焼損床面積 (㎡)	損害額 (千円)
		建物	車両	船舶	その他		
中央	8	4			4	2,272	163,310
小田	9	4			5		1,543
大庄	7	4	1		2	41	4,183
立花	20	16	1		3	68	102
武庫	9	7	1		1		123
園田	8	5			3	1	20
合計	61	40	3		18	2,382	169,281